

# 白鳩会 世界の安寧を祈る神想観 次第

- 一、実相礼拝
- 二、招神歌・気合
- 三、神想観 (二十分ないし三十分) (他の神想観も可)
- 四、ご家族、白鳩会員、会員候補者の祝福
- 五、同志を集めるための祈り (創造手帳二頁)
- 六、世界平和の祈り (創造手帳四頁)
- 七、【観世音菩薩の教えに感謝する祈り】

我今「神があらわるれば乃ち、善となり、義となり慈悲となり、調和おのずから  
備わり、一切の生物処を得て争うものなく、相食むものなく、病むものなく、苦  
しむものなく、乏しきものなし」の教えの根本に想いを馳せ、新しい文明の構築  
に邁進させて頂きます。

実相・現象渾然(こんぜん) 一体、実相・現象渾然一体……

……(繰り返し返す)

みこころの天に成る世界、既に地に成就せり。

ありがとうございます。ありがとうございます。

- 八、光明思念の歌、二拍手

- 九、実相礼拝 (お聖經、讃歌の読誦は各自で)

# 基本的思想観

吾れ今五官の世界を去って実相の世界に入る。此処がこのまま実相の世界である。

神の無限の智慧の海、神の無限の智慧の海、神の無限の智慧の海、……  
神の無限の愛の海、神の無限の愛の海、神の無限の愛の海、神の無限の愛の海、……  
神の無限の生命の海、神の無限の生命の海、神の無限の生命の海、神の無限の生命の海、…  
神の無限の供給の海、神の無限の供給の海、神の無限の供給の海、……  
神の無限の悦びの海、神の無限の悦びの海、神の無限の悦びの海、……  
神の無限の調和の海、神の無限の調和の海、神の無限の調和の海、……

この大調和の実相の世界に入り、吾れ神の子として神より無限の生かす力の供給を受け出すのである。

(口鼻より天降り来る神のこの力を、鼻より受け取り吸い込む気持で静かに息を吸う。息は吸気と共に頭上よりの脊柱に沿って全身に流れ入り、全身が神の靈的生命にのみ置き換わる) 大きな感じを抱き出し

神の無限の生かす力が中に流れ入る流れ入る流れ入る……

(口鼻です。十分に息を吸った時、その息を下腹に落とし、丹田に力が充満した感じを起し、その充実感を、神のいのちに満たされる感じを観て、静かに下腹に息を採ったまま)

満たされる。生かされる。満たされる。生かされる。あなうにいれさせます。あなうにいれさせます。……

(口鼻より、全身が神のこの力を受け取り全身に流れ入る。目の開け出しを眼に受け取り、自然に見詰めぬしもので精神を統一し、呼吸は一気に行かず自然に鼻の漏れ出るペースを自然に呼吸が洩れて、息を吸いたくなってきた瞬間を吸う。吸う時の気持ちは前述の通り。丹田 充満、満たされる。生かされる。あなうにいれさせます。あなうにいれさせます。……)

あなうにいれさせます。あなうにいれさせます。あなうにいれさせます。

(口鼻より、以下順次繰返す……)